

金子登 のりこ 脚本家、随筆家。明治四十年二月十一日東京生れ（一九〇七
ー）。俳諧家 とし、筆名 NORBERT N. KANEKO。昭和二年明治学院文藝部卒。
新興キボタ、国際文化旅団會勤務。戦後はCIEEラジオ課を経て、ヤ
メリカ大使館文化交流局ラジオ部資料課長など。作品に、NHK一時
の神の戯れ」、ラジオ東京「ほのぼのの人生」等多数。

著譯書『MODERN JAPANESE HUMOR』(NORBERT N. KANEKO 名、昭和二十五年九月五日ワールズインフオメイションサービス)、『靴をぬいだ
小娘(中国小咄)』(昭和二十一年十一月一日美和書院)、『性におお
ける笑いの研究―西と東の風流ぼなし』(昭和二十四年五月十一日光
文社「カッパ・ブックス」)、『性のエーモタ』(昭和二十六年八月
二十日新流社「世界セクソロジー全集」)、『ことばの知恵』(昭和
二十六年九月二十日河出書房新社)、I・A・サニクス編『チャーチス
ウィット』(訳、昭和四十年八月十六日ダイヤモンド社)、『男の雑
学・わい学タロスワード47』(昭和五十四年十一月十日ド・ロンダ
セラード・ムツクの本)等。

